

令和7年度 第2回

ケアマネとリハ職の 情報共有の練習会

参加費
無料

今回の事例： もう一度、畑へ
～生きがいを取り戻したい82歳男性～

日時：

令和7年

11月12日（水）

19時00分-20時30分

開催方法：

オンライン(ZOOM)

今回はオンラインのみ
で開催します！

※グループワークをおこないますので、ビデオ(カメラ)をオンにして、ご自身の映像を映した状態でご参加ください。

対象者：

ケアマネジャー等、
リハ職（OT・PT・ST）

企画・協力：

- ・兵庫県介護支援専門員協会姫路支部
- ・兵庫県言語聴覚士会中播磨ブロック
- ・兵庫県作業療法士会中播磨ブロック
- ・兵庫県理学療法士会中播磨支部

<問い合わせ・申込先>

姫路市在宅医療・介護連携支援センター（受託者：姫路市医師会）
TEL：079-295-3330 FAX：079-295-3351
E-mail：med-care@himeji-med.or.jp

【ケアマネの皆さん】
リハ計画書の
活用術を学ぼう！

【リハ職の皆さん】
伝え上手な
リハ職になろう！

内容

ケアマネジャーとリハ職がグループワークで、一緒にリハビリテーション計画書の情報を整理し、どのようにケアプラン作成に活用できるかを検討する

**練習会で学べる
ポイント**

リハビリテーション計画書の

【ケアマネ】

- ①読み取り方
- ②目標設定や支援上のリスク管理への活用方法

【リハ職】

- ①実際の伝わり方
- ②ケアマネジャーや介護職に必要な情報の伝え方

★事前申し込みが必要です。
裏面をご確認ください。

ケアマネとリハ職の情報共有の練習会 「もう一度、畑へ～生きがいを取り戻したい82歳男性～」

2025年11月12日（水）19時00分～20時30分

【申し込み方法 および申し込み先】

申し込み方法①「参加申し込みフォーム」からのお申し込み

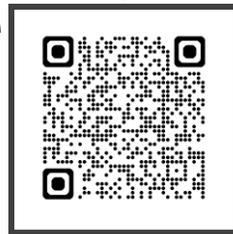
※可能な限り「参加申し込みフォーム」からのお申し込みにご協力ください

URL : <https://forms.gle/YwiEDNCSOukX3dM87>

(当センターホームページ「研修スケジュール」からも申し込みできます)

参加申し込みフォームに必要事項を入力しお申し込みください

参加申し込み
フォームは
こちら



申し込み方法② メールまたはFAXにてお申し込み

E-mail : med-care@himeji-med.or.jp

FAX : 079-295-3351

下記必要事項をお知らせください

《必要事項》

①研修会名 ②氏名 ③所属機関名 ④職種 ⑤E-mailアドレス

⑥電話番号 ⑦FAX番号

⑧必要な配慮がございましたらご記入ください

※直接連絡の上、相談させていただきます。状況により、対応できない場合はご了承ください

〈例〉車いすスペース、障害者等専用駐車スペース、介助者の同行、手話通訳、要約筆記、点字資料、拡大文字資料、その他（具体的に）

★申し込み締切：2025年11月5日（水）

※定員に達した時点で受付を終了しますので、お早めにお申し込みください

- ・受付完了のお知らせとしてGoogle formの自動返信(申し込みの回答コピー)が届きます。お申し込みから4～5日経っても自動返信が届かない場合は、受付できていない可能性がありますので、お手数ですが下記までご連絡いただきますようお願いいたします。
- ・当方からの連絡事項等がある場合、お申し込み時に必要事項にてお知らせいただいたメールアドレスにお送りいたしますので、適宜メールのご確認をお願いします。

お申し込み時にお知らせいただいた個人情報、本研修会運営のために使用し、目的以外に利用することはありません。また、本人の同意を得ずに第三者へ開示・提供することはありません。講師や研修会企画運営関係者には参加者の情報（氏名・職種・所属先）を共有することがあります。

＜お問い合わせ先＞

姫路市在宅医療・介護連携支援センター（受託者：姫路市医師会）

対応時間：月曜日～金曜日（祝日・8/15・年末年始を除く）午前9時00分から午後5時00分

TEL : 079-295-3330

E-MAIL : med-care@himeji-med.or.jp

FAX : 079-295-3351

ホームページURL : <https://www.himeji-renkei.com/>

※研修会当日は、お問い合わせやメールへの対応ができないことがあります

ホームページは
こちらからでも
ご覧いただけます



第10回 ケアマネとリハ職の情報共有の練習会

令和7年7月11日（金）19時-20時30分 姫路市総合福祉会館

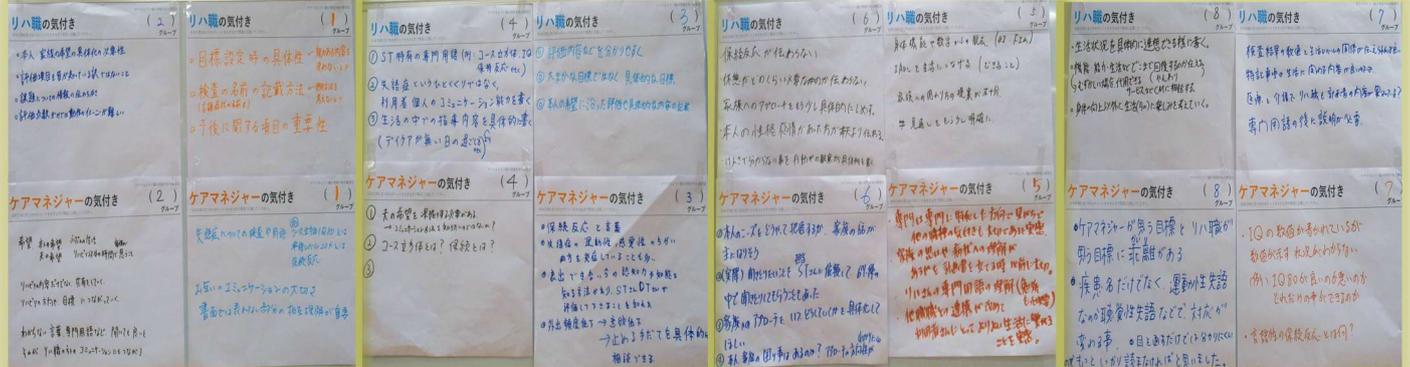


リハ職が書いた情報提供書（リハビリテーション計画書）をケアマネジャーとリハ職と一緒に読み取ることで、
《ケアマネ》生活機能の今後の可能性（将来予測）や、生活上の注意をどうやって確認するか
《リハ職》情報をどのように伝えとケアマネが理解しやすいのか
 について考え、深めていくことを目的とした練習会になります。
 第10回は、ケアマネジャー12名、リハ職27名、その他の職種1名（計40名）が参加されました。

今回は、言語聴覚士会より「日々の生活の中で楽しみを見出したい失語症の事例」の事例提供をいただき、8グループに分かれて話し合いを行いました。計画書に記載された情報で分からない事などを聞き合いながら、目標設定に向けてケアマネとリハ職が何に着眼し、どのように共有すればよいのか、互いに学びを深める時間となりました。



今回の学び・気づき 🗨️ 気づき用紙を活用し、ケアマネ・リハ職がそれぞれにまとめ共有しました 🗨️



参加者アンケート回答（一部抜粋）

- ・この研修会に参加することで、自宅での生活場面を具体的に改善するためにリハ職と意見交換をすることができるようになった（ケアマネ）
- ・計画書から生活動作のどのようなところに注意しないといけないのかという点に目を向けていきたい（その他）
- ・具体的な目標設定の大切さを認識できました（ケアマネ）
- ・多職種でのグループワークで、いろんな視点からの意見が聞くことができたので、得ることが多かった（ケアマネ）
- ・目標や評価はより具体的に書く必要があると感じました（リハ職）
- ・他職種で話し合うことで分からないことがたくさん出てくるので、課題を見つける良い機会に感じました（リハ職）
- ・今後のリハ計画書の作成時、より生活に即した内容を記入するように気をつけたい（リハ職）
- ・CMとしての視点や考え方を色々知る事が出来て良かった（リハ職）

次回の「**ケアマネとリハ職の情報共有の練習会**」は**11月12日（水）姫路市医師会館**にて開催予定です！
 今後の研修会情報につきましては、センターのホームページでもご確認いただけます